

山田学区

社協だより

第 47 号

発行
山田学区
社会福祉協議会

敬老会に寄せて

会長 中島 四郎

平成十七年度の敬老会が、九月十九日（敬老の日）に草津市立武道館において開催され、伊庭嘉兵衛草津市長をはじめ来賓各位のご臨席をいただき、盛大に行われました。草津市の高齢化率は14・1%と高齢化が進み、とりわけ山田学区は19・5%と高くなっており、社会福祉協議会に課せられた役割は大きくなってまいりました。高齢者を始めとする弱者が、住み良いやさしいまちづくりに皆さまと一緒に務めていきたいと思

います。今年度、敬老会のご案内をお出した七十才以上の対象者は一二五名で、当日は四八三名の方が元気なお顔をみせてくださいました。

午前の式典では、山田小学校の児童のみなさんから祝いの言葉があり、日頃の家庭生活の中でのおいしいさん、おばあさんへの感謝の気持ちが述べられました。そのあとのアトラクションでは、幼稚園児の歌と、小学校の皆さんの歌と演技、地域の皆さんの舞踊が披露され、最後は湖国自慢「江州音頭」で締めくくっていただきました。ご出演いただいた皆さまには厚くお礼申し上げます。

山田学区敬老会が今後益々盛んになり、皆さま方の熱気が会場溢れんばかりになることを期待し、また準備等のためにお力添えを頂きました関係各位に厚くお礼申し上げます。

平成十七年度
山田学区
平和祈念戦没者
追悼式開催

六月十九日（日）山田公民館において、山田学区平和祈念戦没者追悼式が、学区内一八一柱の御霊前で厳粛に執り行われました。ご遺族をはじめ、ご来賓、一般参列者多数の方々にお参りを頂きました。

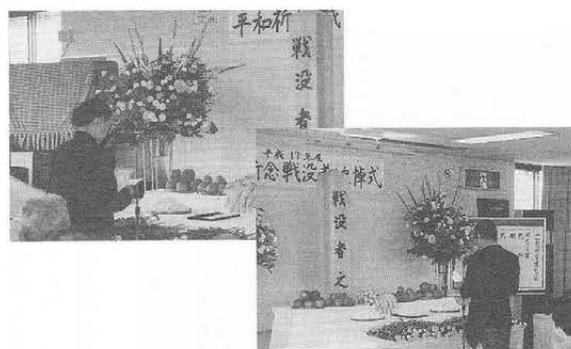
戦後すでに半世紀を越え、過去の悲惨な戦争は忘れられ、風化されつつあります。世界のあちこちでも紛争やテロ事件があいつぎ、多くの人達はその犠牲になっておられます。

私たちは、このような悲劇を二度とくり返さないよう平和を守り、この事がいかに大切であるかを子孫に伝えていかなければなりません。

ここで犠牲になられました方々に敬意を表し、永遠の平和を祈り、あわせてご参列を頂きました皆様のご健勝をお祈りいたします。

式典挙行に際し、準備など

のためにご協力を頂きました関係各位に厚くお礼申し上げます。

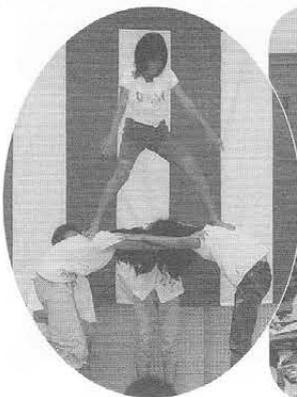


友愛訪問をして

我々福祉委員は、毎年山田学区社会福祉協議会の年中行事の一つであります歳末に独居老人宅へ「友愛訪問」に出かけています。今回は社協より心ばかりの粗菓をお届けにありました。いつもお世話になりありがとうございます。お世話をさせていただきます。

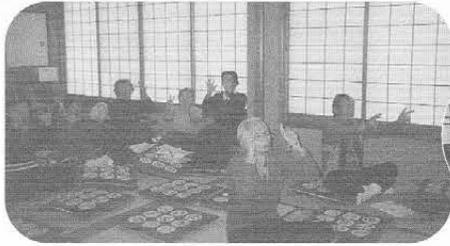
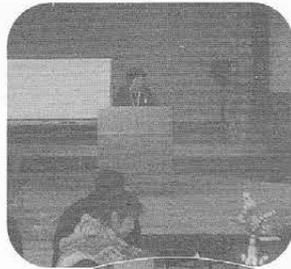
このありがたの一言を励みにし、また大切に福祉の意を再確認し、何事においても出来る範囲のお世話をしたいと思っております。

福祉委員 T・B 記



高齢者ふれあい「いきいきサロン」の開催

平成17年度 山田学区社会福祉協議会主催



平成十七年度も「ふれあいサロン」を四回開催しました。参加された皆さんのこえです。

(1) 学区内にいろいろ催し物がありますが、現役を過ぎますと出ることもなくPTA活動以来のお友達にお逢いしたり、遠戚になる方や同郷のお友達に逢い、世間は本当に狭いものだと考えさせられました。

(2) 楽しいおしゃべりや、おいしい食事、また、みんなで歌を歌ったり、介護支援センターのケアマネさんのお話し等次回の開催がとても楽しみで待ち遠しく感じる今日この頃です。

(3) ふれあいサロンを通じて良い仲間関係ができ、現役を退いても一人ぼっちには、ならないと心から思えるようになりました。

買えば、何でもある時代ですが、心の通う温もりのあるサロンにどんなにかありがたく思っております。

ますます高齢化が進む中、地域の住民同士の「ふれあい」がまだまだ少ないように思います。これからのサロンは、高齢者をもっと参加し易い小地域別(町別)サロンを、ますます進めたいと思っております。
(田中 春行)

お一人暮らし・ふれあいバスツアー

今年の日帰りバスツアーは大変に盛況で、一台のバスに乗りきれない四十七名の参加となりました。当初の計画は信楽・多羅尾の湯でしたが、下見の結果、対象の皆様にはふさわしくないことがわかり、伊賀市の(名阪健康ランド)に決定しました。
健康ランドでは昼食後、いろいろな薬湯で入浴のハシゴをし、ゆつくりと疲れとしわを伸ばし、午後は専属劇団による踊りと芝居で二時間を楽しみました。



福祉委員研修会に

参加して

去る三月二十一日、山田学区社会福祉協議会主催で第一回福祉委員研修会が開催されました。

研修内容は、矢原先生の「くすりと健康」と題して
(一) 薬は正しく飲んでこそ薬
(二) 体のしくみと病気あれこれ
(三) 毎日楽しく生き生きと生きるために

の講演でした。
人生として生活習慣病等避けて通れない問題であり、参加者全員熱心に耳を傾け有意義な研修会でありました。この教訓を日常生活に役立てていきたいと思っております。

(馬場 綱信)



平成17年度 社会福祉協議会 賛助会員紹介

本年度の草津市社会福祉協議会賛助会員は、市内の企業・事業所・商店・個人各位、六三六社(名)よりご協力をいただきました。

この会費は草津市および山田学区の社会福祉協議会が主催する各種の催し物に有効に使わせていただきます。

ここに、山田学区内でご加入いただきました会員の皆様に厚くお礼申し上げ、ご紹介させていただきます。

(敬称略・順不同)

- 清水 正樹 (有)久泉畳店
- いた清 (株)アヤシロ
- 竹川 昭夫
- 杉江工業所
- (株)ナカイテクノ
- (有)横江製作所
- (有)田淵鋳金
- 横江鋳金塗装(株)
- 相撲ちゃんこ 大岳
- (株)光真製作所
- (株)中島歯車工業
- カラオケしま
- 平井運輸(有)
- 藤田工務店(株)
- 平井酒店
- 福盛教材
- 浜口自転車店
- 北山田診療所

- あげぼの食堂
 - 焼肉 夕鶴
 - 一品料理 悦ちゃん
 - 家庭料理 よつちゃん
 - きよ香
 - オートカム
 - お好み焼き 田淵
 - 中野製菓(株)
 - 西濃運輸(株)
 - 駒井工務店
 - 喫茶ソレイユ
 - こまい酒店
 - 園田工業(株)
 - 園田瓦店
 - 杉江酒店
 - 広川電機(株)
 - 大信興産(株)
 - (株)久泉エンジンアリング
 - (有)馬場自動車
 - 久泉 進
 - (有)馬場工務店
 - 堀井歯科医院
 - (株)テクノオーミ
 - 膳所木材工業(株)
 - (株)ボンフリー
 - サガミ 草津店
 - 深尾建設(株)
 - 髪結 愛
 - 魚八給食(株)
 - (株)尾賀亀 湖南草津
 - (有)久保電気
 - 平井自動車工業(株)
 - 佐山水道工業(株)
 - 中川商店
- ありがとうございます。

福祉講座

共催：山田公民館、山田学区社会福祉協議会
講師：大谷大学 山下憲昭氏



”ひととひととを結び まちづくり“

ボランティア講座

共催：山田公民館、山田学区社会福祉協議会
講師：草津市社会福祉協議会 秋吉一樹氏



草津市桜ヶ丘 桜プロジェクト 「われら活動隊」 ボランティアって、なに？ “くしてあげる”という奉

「いま、なぜ地域福祉なのか」

地域や近隣の中でのヨコのつながりは、それ自体がぐらしや健康、子育て、介護など支える条件であること。そしてこのごろ見かけなくなつた立ち話、井戸端会議など、日頃から互いに理解しあつてこそ成り立つ「励まし」と「アドバイス」。そしてそれがまた「生きがい」を生んでいくのではないのでしょうか。参加していただいた多くの方の心にとどいたお話しであ

つたと思います。



仕感、使命感が強く「ボランティア＝奉仕」と考えている人達も多いのではないのでしょうか。でもボランティアは子ども、高齢者、障害者等とともに生き、ともに学び、ともに育ち、ともに暮らしていくために「何かをやりたい！」と思うこと。主体的に活動する人のことをいい、もちろん自身を向上させていくことができることとお話があり、ボランティア活動についての思いを新たにいた

しました。また桜ヶ丘町内会での取り組み、桜プロジェクト「われら活動隊」を紹介していただきました。二〇〇三年六月に結成され、「みんな元気です・楽しく・にぎやかに」をモットーに二三名で活動をされています。お元氣な定年退職者を中心に現役世代と主婦がメンバー構成です。私たち山田学区でも少しでもボランティアの輪を広げていきたいですね。



ボランティア 研修会開催

第一回 平成18年1月18日

テーマ ボランティア活動
の目指すもの

講師 草津市社会福祉協議会
秋吉一樹氏

場所 山田公民館

第二回 県外研修

理想の住まいをつくる

「納得工房」見学と体験

地域福祉とは、「協働と共生」。異質な存在の人々が個々の存在を認め合いなが

ら、協力し、共に生きる「みんな違ってみんないい」社会連帯。決して独りぼっちにしないこと。



積水ハウス㈱ 総合住宅研究所 納得工房

ボランティアの心は、「人は必要とされる事を必要とす

る」と教えて頂きました。山田学区には、多くのボランティアの方が、少しでも何かのお役に立てればと、がんばっています。高齢者サロンも地域の会館を拠点として数多く立ち上げられ、ホッとする場づくりとして楽しみにされています。

あなたも一緒に



に活動されませんか。あなたのご参加をお待ちしています。



山田学区 ふれあい祭り

(10月29日～30日)

山田学区ふれあい祭りは十月二十九日、山田小学校の音楽祭を皮切りに始まり、三十日と二日間に行われしました。あいにく初日は大変な大雨となりましたが、三十日

はよい天気となり、ほっとしました。山田公民館、山田幼稚園の二つの会場を使って、餅つき、かやくごはん、うどん、フランクフルト、たこやき、綿菓子等いろいろ販売されました。

また、公民館二階では、各種団体の方々の作品展、啓発パネル等が展示されました。市消防団第四分団(グラドン号)による地震体験コーナーも作られ、多数の人々に体験していただきました。

地域の方々のご協力を得て、人と人とのふれあいの中であかるい地域社会をつくっていききたいと思えます。

(追記)

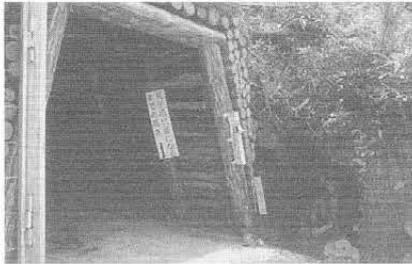
当日、社協担当で「赤い羽根共同募金」をお願いしました処、一五、六二九円集まりました。皆様の御協力に感謝申し上げます。

山田学区同和教育合同県外研修 丹波マンガン記念館と 柳原銀行記念資料館先進地研修

丹波山系では一八九五年～一九八三年ごろまでの約九十年間にわたってマンガンの採掘が続きました。

アジア・太平洋

戦争から一九七〇年ごろの最盛期で約五百の鉱床があり、三百力所もの鉱山が活況を呈し



川端大坑入口

ていたといわれます。採掘と運搬は多くの朝鮮人と被差別部落の人々が担っていました。その中の鉱山の一つが見学が出来るようになつており、採掘の様子、運搬の様子、かつての坑内の作業などが約三〇〇メー

柳原銀行記念資料館先進地研修

トルに渡って再現されています。また、記念館と共に、丹波マンガンの生成、開発の歴史、マンガンの利用などにかかわる資料の展示をすることにより、全体像を後世に伝えようとするものです。

京都駅から東へ徒歩十分のところにある柳原銀行記念資料館では、近代以降の地区の教育・産業を支えた銀行と人物資料、大きな産業として続いていた製靴業の道具・資料が紹介されていました。

この記念資料館は崇仁コミ



柳原銀行記念資料館

編集後記

季節のうつろいは早く、いつのまにか春から初夏へと装いを変えようとしています。気温もなかなか一定せず、体調もくずしがちになります。朝ごはんをしっかりとつて毎日を送りたいですね！